

特集

生活困窮者・生活保護受給者の健康支援

2014年に厚生労働省の「生活保護受給者の健康管理の在り方に関する研究会」報告書で、福祉事務所に保健師等を配置する必要性が提言された。生活困窮者・生活保護受給者の健康支援の必要性や現状の問題点を整理し、保健師に期待される役割、先行する自治体やNPO法人の取り組みを報告する。



- 生活保護受給者の健康管理支援と保健師の役割
- 生活困窮者の健康課題および社会保障財政から見た保健師への期待
 - 【上尾市の取り組みと保健師の役割】
- ①生活困窮者の健康支援のための組織体制づくり
- ②福祉事務所の保健師の立場から
- 健康支援における保健師の力量
 - 和歌山市の福祉事務所での活動を踏まえて
- NPO法人「ふるさとの会」における保健師の活動
 - 生活困窮者の自立支援に関わって